一般講演　ポスター発表

P 会場（4 階 401・402 号連結教室）

化学系薬学　P-001～P-049

P-001　アゾカルボン酸エチルの新規な合成法開発
（日本薬大）○高山洋平，渡辺未来，鷹野有義，竹林義人，鈴木智子，西野一隆，原　双葉，川久保弘

P-002　アルデヒドを用いた還元的カップリング反応の検討
（高崎健康福祉大薬）○塚越莉瑛，吉野早紀，峯野知子

P-003　酸化的メチルエステル化反応におけるインジウムトリフラートの役割り
（高崎健康福祉大薬）○吉野早紀，塚越莉瑛，峯野知子

P-004　ラジカルとカチオンを経由する不活性オレフィンの触媒的ヒドロアルコキシル化反応
（武蔵野大薬）○青木竜也，山口寿美子，清水奈緒，重久浩樹，廣谷　功

P-005　シンコナアルカロイド由来の$(DHQ)_2$PHAL による遊離カルベンの不斉挿入反応
（日本大薬）○齋藤弘明，吉橋純一，宮入伸一

P-006　ルテニウム錯体と有機触媒を併せて用いるエナンチオ選択的分子間N－H挿入反応
（日本大薬）○姫野綾香，齋藤弘明，宮入伸一

P-007　酵素によるラセミ体クロメン類の光学分割の試み
（武蔵野大薬）○海沼美香，片川和明，熊本卓哉

P-008　非エステル型脂肪酸と核内受容体 PPARα/γとの理論的相互作用解析
（[1]立教大理，[2]日本水産生活機能科学研，[3]立教大未来分子研セ）○丸藤友彦[1]，石坪江梨花[1]，中野佑香[1]，速水耕介[2]，韓　力[2]，辻　智子[2]，常盤広明[1,3]

P-009　新規抗インフルエンザ薬開発を目指したウイルス表面タンパク質 HA とスルファチドとの理論的相互作用解析
（[1]立教大理，[2]静岡県大薬，[3]広島国際大薬）○藤田　侑[1]，高橋忠伸[2]，鈴木　隆[2]，池田　潔[3]，常盤広明[1]

P-010　遊離脂肪酸と GPR40 および GPR120 との理論的相互作用解析
（[1]立教大理，[2]日本水産生活機能科学研，[3]立教大未来分子研セ）○中野佑香[1]，石坪江梨花[1]，丸藤友彦[1]，速水耕介[2]，韓　力[2]，辻　智子[2]，常盤広明[1,3]

P-011　α,α-ジ置換アミノ酸による LD-ペプチドのヘリカル構造制御
（[1]国立衛研，[2]東工大院生命理工，[3]大阪薬大，[4]長崎大院医歯薬）○出水庸介[1]，山下博子[1,2]，佐藤由紀子[1]，土井光暢[3]，大庭　誠[4]，田中正一[4]，栗原正明[1,2]

P-012　マイクロ波の利用による VDR コアクチベータ結合阻害ペプチドの迅速合成
（[1]国立衛研，[2]東工大院生命理工）○川村　愛[1,2]，出水庸介[1]，佐藤由紀子[1]，栗原正明[1,2]

P-013　二次構造制御に基づく細胞膜透過ペプチドの創製
（[1]国立衛研，[2]東工大院生命理工，[3]長崎大院医歯薬）○山下博子[1,2]，出水庸介[1]，佐藤由紀子[1]，大庭　誠[3]，田中正一[3]，栗原正明[1,2]

P-014　含亜鉛加水分解酵素に対する阻害剤およびその caged プロドラッグの設計と合成

（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技研セ，[3]熊本大薬）○水清田有紀[1]，有安真也[2]，黒崎博雅[3]，青木　伸[1,2]

P-015　シクロデキストリン及び亜鉛錯体を有するロタキサンの設計と合成

（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技研セ）○大田麻人[1]，田中智博[1]，久松洋介[1,2]，青木　伸[1,2]

P-016　Menkes 病治療薬の開発を目的とした銅錯体の可溶化

（[1]帝京大薬，[2]東北大医，[3]帝京大医）○星祐次郎[1]，ペク・スンア[1]，谷　紀彦[1]，田畑英嗣[1]，関むつみ[1]，鈴木　亮[1]，丸山一雄[1]，宗形光敏[2]，廣木伴子[3]，児玉浩子[3]，夏苅英昭[1]，高橋秀依[1]

P-017　Menkes 病治療薬としての銅錯体の創出

（[1]帝京大薬，[2]東北大医，[3]帝京大医）○ペク・スンア[1]，星祐次郎[1]，谷　紀彦[1]，田畑英嗣[1]，関むつみ[1]，鈴木　亮[1]，丸山一雄[1]，宗形光敏[2]，廣木伴子[3]，児玉浩子[3]，夏苅英昭[1]，高橋秀依[1]

P-018　クロルプロマジン S-オキシドの立体構造

（帝京大薬）○野原雪菜，嘉山　奨，谷　紀彦，田畑英嗣，北村　敦，出口芳春，夏苅英昭，高橋秀依

P-019　カルバゾール N-ベンゾイル化体の軸不斉

（帝京大薬）○嘉山　奨，野原雪菜，高橋由佳，谷　紀彦，田畑英嗣，夏苅英昭，高橋秀依

P-020　ピロール N-ベンゾイル化体の軸不斉

（帝京大薬）○高橋由佳，嘉山　奨，野原雪菜，谷　紀彦，田畑英嗣，夏苅英昭，高橋秀依

P-021　金触媒を利用した多置換環状エーテル合成における基礎研究

（昭和薬大）森田延嘉，○北山健太，岡本　巌，田村　修

P-022　金触媒による Meyer-Schuster 転位反応と aza-Michael 付加反応を利用したピペリジン類の合成

（昭和薬大）森田延嘉，角掛智紀，原田万由桂，○江口大介，岡本　巌，田村　修

P-023　モンタニン型アルカロイドの合成研究

（星薬大）○高山朋子，白川佳奈，山本直司，杉田和幸

P-024　新規アルケニルジアリールメタン（ADAM）誘導体の合成と抗 HIV 活性の評価

（城西大薬）○星　絢子，平井健太，五十嵐彩，髙山　淳，坂本武史

P-025　超原子価ヨウ素化合物を用いた 2-アザスピロ環化合物の合成研究

（城西大薬）○島野洋祐，林　浩輔，小玉健太郎，髙山　淳，坂本武史

P-026　Nafuredin-γの構造活性相関研究

（北里大院薬）○清水理紗，清水恵里，大多和正樹，有馬志保，大村　智，長光　亨

P-027　Cyslabdan の合成研究

（北里大院薬）○菱沼裕介，供田　洋，長光　亨

P-028　Leucosceptrine の ABC 環部の合成研究

（東京薬大生命科学）○堀井優里，阿部秀樹，萩原　恵，小林豊晴，井口和男，伊藤久央

P-029　スプライシング因子 SF3b 阻害作用を有するハイブリッド誘導体の合成研究

（星薬大医薬研）○奥谷さおり，佐野恵美，渡邊佳奈，上森恵里，齊藤友加里，武井友香里，松村茉莉，横江弘雅，津吹政可

P-030　アニシジン誘導体の分子内[5-endo-dig] 型環化反応を用いたスピロ環骨格の構築及び天然物合成への応用

（星薬大医薬研）○金川ゆたか，田口友理，加藤誠也，石崎佐彌，小貫智弘，佐藤大樹，横江弘雅，上森理弘，津吹政可

P-031　アミロイドベータ凝集阻害作用を有するカフェ酸誘導体の合成

（[1]星薬大医薬研，[2]東邦大薬）○玉田佳子[1]，杉田智美[1]，須藤誠士[1]，利倉咲恵[1]，齋藤　節[1]，鈴木英治[2]，中越雅道[2]，横江弘雅[1]，津吹政可[1]

P-032　プロテアソーム阻害作用を有する syringolin 誘導体の合成研究

（星薬大医薬研）○近藤智洋，小野隼太郎，横江弘雅，津吹政可

P-033　7,8-*cis*-1α,25(OH)$_2$-19-norvitamin D$_3$ の合成と活性評価

（[1]帝京大薬，[2]帝人ファーマ生医総研）澤田大介[1]，○森　幸樹[1]，安部成郁[1]，近藤美保[1]，塩田真由美[1]，竹内明子[2]，橘高敦史[1]

P-034　2α置換基上にアゾール環を有する 19-ノル型ビタミン D$_3$ の合成研究

（帝京大薬）○樋口恵理香，高野真史，澤田大介，橘高敦史

P-035　N-ベンゾイルおよび N-スルホニル-1，5-ベンズオキサゼピン誘導体の軸不斉の化学

（帝京大薬）○河野　彩，米田哲也，田畑英嗣，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭

P-036　Benzomalvin B の立体化学

（帝京大薬）○横田雄仁，田畑英嗣，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭

P-037　1-ベンゾチエピンおよび 1，5-ベンゾチアゼピン類のスルホキシド化反応と立体化学

（帝京大薬）○米田哲也，田畑英嗣，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭

P-038　メダマイシン生合成に関する C-配糖化酵素の機能解析

（[1]武蔵野大薬，[2]華中師範大生命科学）○結城惠美[1]，田中　惠[1]，田口貴章[1]，李　愛英[2]，市瀬浩志[1]

P-039　マイコチオール依存性解毒経路による放線菌二次代謝産物排出の機構解析

（[1]武蔵野大薬，[2]食総研）○丸山友貴[1]，海老原貴之[1]，古川敦史[1]，田口貴章[1]，岡本　晋[2]，市瀬浩志[1]

P-040　Huperzia phlegmaria より単離した新規アルカロイドの構造

（[1]星薬大，[2]国立衛研，[3]マラヤ大）○加藤由梨[1]，平澤祐介[1]，内山奈穂子[2]，合田幸広[2]，A. Hamid A. Hadi[3]，森田博史[1]

P-041　ミカン科 Luvunga crassifolia の成分と生物活性に関する研究

（[1]星薬大, [2]マラヤ大理, [3]徳島文理大香川薬）○高野安由美[1], 田村典子[1], Alfarius EkoNugroho[1], 馬上未帆[1]，佐々木忠裕[1]，平澤祐介[1]，金田利夫[1]，森田博史[1]，A. Hamid A. Hadi[2]，代田　修[3]

P-042　センダン科 Walsura chrysogyne より単離した新規テルペノイドの構造研究

（[1]星薬大, [2]マラヤ大理, [3]徳島文理大香川薬）○奥田真歩[1], 後藤沙織[1], Alfarius Eko Nugroho[1], 山本ゆかり[1]，Wong Chin Piow[1]，平澤祐介[1]，金田利夫[1]，森田博史[1]，A. Hamid. A. Hadi[2]，代田　修[3]

P-043　Cucumis melo の成分研究

（[1]東京理大薬，[2]東邦大薬）○井關裕司[1]，李　巍[2]，小池一男[2]，浅田善久[1]

P-044　Mesua ferrea の成分研究

（[1]東京理大薬，[2]高知工科大，[3]Dept. of Plant Resources, Nepal）○岩見俊之[1]，渡辺高志[2]，Kuber J. Malla[3]，浅田善久[1]

P-045　Saururus chinensis の成分研究

（[1]東京理大薬，[2]東邦大薬）○若井将志[1]，遠藤慎平[1]，李　巍[2]，小池一男[2]，管野裕一朗[2]，井上義雄[2]，浅田善久[1]

P-046　Amoora solomoniensis の成分研究

（[1]東京理大薬，[2]高知工科大）○岡田隆一[1]，渡邊高志[2]，浅田善久[1]

P-047　大田原市特産ウド葉の抗酸化作用に関する基礎的検討 (2)

（[1]国際医福大薬，[2]与一の里ネットワーク研）松本沙織[1]，本田航也[1]，○矢作忠弘[1]，佐藤拓夫[1,2]，榊原　巌[1]

P-048　未同定真菌 RORA206 株の産生する新規 fumitremorgin 類縁体の構造

（[1]星薬大薬，[2]千葉大真菌医セ）○若菜大悟[1]，佐野　光[1]，清水久美子[1]，武田　尚[1]，板橋武史[1]，矢口貴志[2]，福島和貴[2]，細江智夫[1]

P-049　ニガキ科植物に含まれる新規蛍光成分の探索

（[1]東京医歯大生材研，[2]日本大文理）○大城佳奈子[1]，日向尚輝[2]，土川祐輝[2]，黒木悠季菜[2]，平野智也[1]，影近弘之[1]，大崎愛弓[2]

物理系薬学　P-050～P-102

P-050　カラメル色素由来の imidazole 化合物の LC-MS/MS 分析

（アサヒグループ HD）○永富康司，萩野理那子，宇山敦生，望月直樹

P-051　固相分散抽出ーLC/TOF-MS 法によるヒト血清中鎮痛薬・鎮痛補助薬（計 30 種）の一斉分析

（星薬大）○西山莉可，岩崎雄介，伊藤里恵，斉藤貢一

P-052　新規な分配係数測定法による高極性ヌクレオチド及びオリゴ DNA のオクタノール/水分配係数計測

（東京薬大薬）○大谷翔太，森川　剛，柳田顕郎，清水光弘，渋澤庸一

P-053　トリプシン固定化モノリス型固相を用いるタンパク質消化時間の短縮

（東京薬大薬）○尾沢直哉，瓜　崇良，高橋浩司，楠　文代

P-054　キノンの還元前置波測定を利用したコーヒーの総酸濃度センサ

（東京薬大薬）○板垣摩利，小谷　明，楠　文代

P-055　キノンの還元前置波に及ぼすアルコール代謝関与物質の影響

（東京薬大薬）○藤島諒子，小谷　明，楠　文代

P-056　DPP-4 阻害薬を含む経口糖尿病薬の LC/MS による一斉分

（慶應大薬）○石川　謙，柄本佳弘，永田佳子，金澤秀子

P-057　抗酸化物質含有複合型サプリメントの成分量に基づく活性評価

（慶應大薬）○星野由依，永田佳子，金澤秀子

P-058　超高速 HPLC を用いた降圧剤配合錠成分の溶出性の検討

（慶應大薬）○阿南ゆりえ，永田佳子，金澤秀子

P-059　硬質核の表面に多孔質層を形成したイオン交換樹脂を用いた単糖類の溶離挙動
（[1]女子栄養大，[2]城西大薬）○三友俊一[1]，根岸由紀子[1]，菅野裕子[1]，中村　梓[1]，伊藤久昭[2]

P-060　N-Acetylneuraminic acid とその酸化体 ADOA の LC-MS による測定法の開発
（[1]帝京大薬，[2]BML）○村上拓磨[1]，太田達宏[1,2]，飯塚桂史[1]，飯島亮介[1]，油井　聡[1]，安田　誠[1]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-061　N-Acetylneuraminic acid の酸化体 ADOA の HPLC 蛍光法による唾液からの検出
（[1]帝京大薬，[2]BML）○並木みなみ[1]，大石早紀[1]，村上拓磨[1]，太田達宏[1,2]，飯塚桂史[1]，飯島亮介[1]，油井　聡[1]，安田　誠[1]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-062　ラジカル消去活性を持つペプチドの探索
（[1]帝京大薬，[2]望星薬局）○伯耆原優[1]，小佐野沙紀[1]，礒野加奈子[1]，井上美里[1]，安田　誠[1]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，重谷英寿[1,2]，中込和哉[1]

P-063　HPLC ポストカラム光誘導体化蛍光検出法と ELISA 法による生体内コチニン濃度の比較
（[1]帝京大薬，[2]BML）○田中茂伸[1]，川口直美[1]，太田達宏[1,2]，安田　誠[1]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-064　ISO 11843-7 を利用した日局「液体クロマトグラフィー」システム再現性の評価
（[1]東京薬大薬，[2]帝京平成大薬）○庄司朝咲[1]，小谷　明[1]，楠　文代[1]，林　　譲[2]

P-065　電気化学検出超臨界流体クロマトグラフィーを用いるエストロンとエストラジオールの分離分析
（東京薬大薬）○樋口尚之，高橋浩司，楠　文代

P-066　ダイヤモンド電極電気化学検出キャピラリーLC によるアミノ酸の検出
（東京薬大薬）○宇敷香里，高橋浩司，楠　文代

P-067　紫外・蛍光・円二色性検出液体クロマトグラフィーによるバンコマイシンの血中濃度定量法の検討
（東京薬大薬）○石井希美，石井沙弥，柳田顕郎，澁澤庸一

P-068　アミノ酸誘導体を用いた細胞膜親和性環境応答性蛍光高分子の開発
（慶應大薬）○前川祐太朗，松浦みなみ，舟津孝明，鈴木優一，蛭田勇樹，金澤秀子

P-069　環境応答型高分子の特性を用いた生体可視化蛍光プローブの設計
（慶應大薬）○鈴木優一，舟津孝明，松浦みなみ，前川祐太朗，蛭田勇樹，金澤秀子

P-070　がん細胞イメージングを目指した pH・温度応答性ポリマーの開発
（慶應大薬）○舟津孝明，前川祐太朗，蛭田勇樹，金澤秀子

P-071　インスリン封入機能性リポソームの作製と評価
（慶應大薬）○福田有希子，金澤秀子，綾野絵里

P-072　温度による皮膚透過制御を目指した機能性高分子修飾リポソームの開発
（[1]慶應大薬，[2]東京女子医大先端生命医研）○内海光貴[1]，綾野絵理[1]，金澤秀子[1]，岡野光夫[2]

P-073　ウリカーゼノックアウトマウスにおけるプリン代謝と 8OHdG との関連について
（帝京大薬）○山口　祥，森元大介，稲沢克紀，福内友子，安田　誠，山岡法子，馬渡健一，中込和哉，富岡直子，細山田真，金子希代子

P-074　芋類、野菜類に含まれるプリン体の測定
（帝京大薬）○渡邊裕士，塚本夏希，福内友子，稲沢克紀，山岡法子，安田　誠，馬渡健一，

中込和哉，金子希代子

P-075　腸管モデル細胞を用いたプリン塩基透過性の検討

（帝京大薬）○玉野るり子，関根　歩，橋本　顕，山岡法子，福内友子，稲沢克紀，安田　誠，馬渡健一，中込和哉，金子希代子

P-076　腸管モデル細胞を用いたプリンヌクレオチド・ヌクレオシド透過性の検討

（帝京大薬）○関根　歩，玉野るり子，橋本　顕，山岡法子，福内友子，稲沢克紀，安田　誠，馬渡健一，中込和哉，金子希代子

P-077　電気化学検出 HPLC によるドコサヘキサエン酸とエイコサペンタエン酸の定量

（東京薬大薬）○渡邉瑞貴，小谷　明，楠　文代

P-078　種々の酸化ステロールのピコリン酸エステル化

（東京薬大薬）○羽木順也，袴田秀樹，楠　文代

P-079　ピコリン酸エステル誘導体化による血清コレステロールの定量

（東京薬大薬）○庄司知代，袴田秀樹，楠　文代

P-080　光照射蛍光検出ＨＰＬＣを用いた大豆醸造食品中のジピコリン酸定量

（帝京大薬）杉本知世，○澤田　唯，北　友梨，馬渡健一，安田　誠，福内友子，山岡法子，金子希代子，中込和哉

P-081　HPLC-PDA による L-DOPA 分解産物の分離検討

（[1]帝京大薬，[2]望星薬局）○浅見友美子[1]，安田　誠[1]，重谷英寿[1,2]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-082　ドパミン，アドレナリンの塩基性条件における新規分解産物の構造解析

（[1]帝京大薬，[2]望星薬局）○渡邉龍明[1]，米元愛恵[1]，安田　誠[1]，重谷英寿[1,2]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-083　イオン交換樹脂薬剤による放射性セシウム除去能の検討

（慶應大薬）○橘　義貴，森田裕子，金澤秀子

P-084　果実加工品に含まれる放射性核種の定量分析

（慶應大薬）○日山拓迪，森田裕子

P-085　メフェナム酸の晶癖と表面物性に関する研究

（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○相馬あずさ[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-086　Ｘ線構造解析によるニューキノロン系医薬品共結晶体の物性評価

（[1]東邦大薬，[2]東工大院理工，[3]星薬大）○池田享世[1]，豊島良祐[2]，佐近　彩[2]，植草秀裕[2]，吉橋泰生[1]，米持悦生[3]，寺田勝英[1]

P-087　高分子膜中における非晶質医薬品の拡散挙動

（[1]東邦大薬，[2]星薬大薬）○鈴木かおり[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-088　ステアリン酸マグネシウムの熱浸透率と物性評価

（東邦大薬）○岩出奈穂，吉橋康生，米持悦夫，寺田勝英

P-089　塩および Cocrystal 化した難溶性医薬品の原薬物性評価

（[1]東邦大院薬，[2]東京工業大院理工，[3]星薬大）○古田秀明[1]，豊島良祐[2]，佐近　彩[2]，吉橋泰生[1]，米持悦生[3]，植草秀裕[2]，寺田勝英[1]

P-090　スルファチアゾールの多形転移に及ぼす湿度の影響
（国立衛研）○宮崎玉樹，阿曽幸男，合田幸広
P-091　異なる結晶形のリシノプリルを含有する市販製剤の保存安定性
（国立衛研）○阿曽幸男，宮崎玉樹，合田幸広
P-092　原薬結晶の晶癖と結晶表面への結晶化阻害剤の付着挙動の検討
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○高山博彰[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]
P-093　凍結乾燥医薬品の添加剤に関する特性評価と新規賦形剤の検索
（[1]東邦大薬，[2]国立衛研）○久米美汀[1]，伊豆津健一[2]，藤井香穂梨[1]
P-094　接触角計によるコーティング剤の表面物性に関する研究
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○田村茉有[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]
P-095　打錠杵の表面物性と医薬品の打錠時における杵付着性に関する研究
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○多田朝香[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英
P-096　細胞増殖阻害活性の絶対配座依存性と細胞膜電位変化との関係
（昭和薬大）○前田祐志，知久馬敏幸，小林茂樹
P-097　修飾シクロデキストリンを用いた糖応答性超分子複合体の調製とインスリン放出制御への応用
（城西大薬）○阿部圭吾，関　智宏，江川祐哉，三木涼太郎，関　俊暢
P-098　親水性基を有する非平面ポルフィリンの合成
（帝京大薬）○今野裕史，中山華菜子，畑中雅史，武田　淳
P-099　スプレードライを用いた固体分散体の調製と安定性評価
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○平川幸恵[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]
P-100　熱機械測定（TMA）による固体分散体の軟化に関する研究
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○富樫祐太[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]
P-101　異なる高分子を用いた固体分散体の物理的安定性の評価
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○林なつ美[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]
P-102　DSC による医薬品の固体分散体中の冷却結晶化に関する研究
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○島美都里[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

生物系薬学　P-103～P-146

P-103　TNFαのシグナル伝達経路に及ぼすフラボノール化合物の影響
（慶應大薬）○桑江優子，高山直人，成川佑次，木内文之，多胡めぐみ，笠原　忠
P-104　ケカニア含有成分ジテルペノイドの LPS シグナル伝達経路に及ぼす影響
（慶應大薬）○飯塚啓人，成川佑次，木内文之，多胡めぐみ，笠原　忠
P-105　JAK2V617F 変異体のシグナル伝達における EpoR のリン酸化の役割
（慶應大薬）○根本　望，上田史仁，多胡めぐみ，笠原　忠
P-106　プロポリス含有フラボノイドの IL-33 シグナル伝達機構に及ぼす影響
（慶應大薬）○岡本一飛，宮川友理香，出海里佳，成川佑次，木内文之，多胡めぐみ，笠原　忠
P-107　アラキドン酸代謝反応における長鎖アシル CoA 合成酵素の役割
（昭和大薬）○福島有彩，鷲巣沙彩，桑田　浩，原俊太郎
P-108　細胞質型 PGE 合成酵素(cPGES)の細胞内機能

（昭和大薬）○仙田千晃，加倉井優，中谷良人，桑田　浩，原俊太郎

P-109　ガレクチンー９がＲＡＷ２６４細胞の増殖に与える影響

（城西大薬）○武内智春，藤井久子，長谷川礼佳，田村真由美，荒田洋一郎

P-110　Cys 導入変異体と架橋試薬 BPM を用いたガレクチン-1 リガンド探索の試み

～Jurkat 細胞を用いて～

（[1]城西大薬，[2]帝京大薬）○田村真由美[1]，野口大樹[1]，朝倉佑麿[1]，渡邉朋恵[1]，五十嵐崇則[2]，武内智春[1]，笠井献一[2]，荒田洋一郎[1]

P-111　小腸リン脂質代謝に対するクロフィブリン酸の効果

（城西大薬）○守谷友希，門倉麻希子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-112　病態モデル動物における薬物トランスポーターの発現変動

（城西大薬）○万代雅大，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-113　ラット脂質代謝に対するマカダミアナッツオイル摂食の影響

（城西大薬）○内田光哉，柴田和希，関根隆夫，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-114　Zucker ラットの脂質代謝に対するマカダミアナッツオイル摂食の影響

（城西大薬）○黒須文子，関根隆夫，松本恵理子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-115　Goto-Kakizaki ラット肝脂質代謝に対する食餌成分の影響

（城西大薬）○品田尚孝，寺山　潤，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-116　トリグリセリド代謝に対する種々のフィブレート系薬物の影響

（城西大薬）○鷲頭蘭童，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-117　OLETF ラット脂肪組織及び肝臓の脂質代謝の解析

（城西大薬）○今野　翠，小暮晋一郎，亀谷美咲，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-118　ラット肝リゾリン脂質アシルトランスフェラーゼに対する栄養および薬物の影響

（城西大薬）○磯山奈那，安藤駿介，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-119　OLETF ラット血清および肝臓の脂質プロファイリング

（城西大薬）○友保洋一，小暮晋一郎，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-120　ErbB2 シグナル伝達経路における miR-205 の役割の解析

（[1]新潟薬大，[2]竹田総合病院）○長谷川拓也[1]，安達亮平[2]，田中博史[1]，佐藤浩二[1]，酒巻利行[1]

P-121　細胞内コレステロール輸送に対するスフィンゴミエリンの関与

（千葉大院薬）○鰐川雅裕，中村浩之，藤野裕道，村山俊彦

P-122　Lactoferrin Receptor(Intelectin・Omentin)の動物細胞、大腸菌による発現検討

（東京工科大院バイオ）○関　航平，大島裕太，横山竜也，渋谷昌孝，佐藤　淳

P-123　C 型レクチンの可溶性タンパク発現における遺伝子増幅効果の検討

（東京薬大薬）○松本裕美子，安達禎之，田村まり子，石橋健一，三浦典子，大野尚仁

P-124　文献調査による DSS 腸炎モデルの研究動向に関する考察

（東京薬大薬）○坂田祥子，安達禎之，石橋健一，三浦典子，大野尚仁

P-125　百日咳菌の病原遺伝子発現に及ぼす栄養枯渇の影響

（[1]東京理大薬，[2]杏林大医感）○中里仁美[1]，花輪智子[2]，福冨俊之[2]，海保房夫[1]，神谷　茂[2]

P-126　リネゾリドが黄色ブドウ球菌のバイオフィルムに与える影響について

（[1]東京理大薬，[2]杏林大医感，[3]杏林大医解）○新庄克也[1]，花輪智子[2]，川上速人[3]，海保房夫[1]，神谷　茂[2]

P-127　マウス 3T3L1 細胞における種々のエネルギー代謝関連遺伝子発現制御機構の解析
（[1]東京理大院薬，[2]東京理大薬）○小川光翠[1]，福井　萌[2]，内海文彰[1,2]

P-128　USP19 遺伝子の 5'-上流領域の単離及びプロモーター活性の解析
（東京理大薬）○岡田摩耶，大山貴央，内海文彰

P-129　コハク酸代謝に関与する SDHAF2 遺伝子発現制御メカニズムの解析
（東京理大薬）○小倉佳子，内海文彰

P-130　ヒトインターフェロン応答性遺伝子発現制御機構の解析
（[1]東京理大薬, [2]RNA 研究センター・RIST・東理大薬）○青木　均[1], 渡辺未来[1], Steven Larsen[2], 内海文彰[1]

P-131　記憶Ｂ細胞分化誘導因子の探索
（東京理大）○武渕寛史，堀内　周，北村大介

P-132　CD19 による胚中心形成機構の解明
（東京理大）○稲田実佳，羽生田圭，北村大介

P-133　in vitro における制御性 B 細胞の誘導
（東京理大）○矢崎瑠衣，宮崎友香里，馬渡達也，羽生田圭，北村大介

P-134　アシネトバクターのレボフロキサシン耐性機構(1)　－高度耐性菌の分離とキノロン排出ポンプの解析
（日本薬大）○酒寄夏希，今井　愛，山岸純一

P-135　アシネトバクターのレボフロキサシン耐性機構(2)　－キノロン標的酵素の遺伝子変異の解析
（日本薬大）○照沼　修，林　雅樹，山岸純一

P-136　ペットより分離した細菌の薬剤感受性とキノロン耐性機構
（日本薬大）○田中勇輔，小田みなみ，浦丸直人，斎藤　博，山岸純一

P-137　健常人より分離した黄色ブドウ球菌の薬剤感受性とキノロン耐性機構
（日本薬大）○中澤正敏，岡野剣士，浦丸直人，斎藤　博，山岸純一

P-138　無核細胞検出系を用いた生薬由来 DNA ジャイレース阻害剤のスクリーニング
（日本薬大）○徳永　亮，市塚智哉，井上京子，山岸純一

P-139　皮膚常在菌 Malassezia spp.に対するケラチノサイトの応答
（明治薬大）○渡辺愛弓，張　音実，中島早苗，坪井良治，杉田　隆

P-140　ステロイド薬が病原真菌 Candida albicans の形態変換に及ぼす影響
（明治薬大）○黒金里絵，中島早苗，杉田　隆

P-141　分裂酵母変異体株 lsd1 の網羅的脂質解析
（帝京大薬）○百瀬絵理，小宮芽以，濱弘太郎，横山和明

P-142　スフィンゴミエリン合成酵素２は HIV-1 の膜融合に関わる
（[1]帝京大学薬，[2]北大院先端生命研）○林　康広[1]，佐々木洋子[1]，座間宏太[2]，光武　進[2]，杉浦隆之[1]，山下　純[1]

P-143　脂肪細胞分化誘導系を用いた2型糖尿病モデルマウスが示すインスリン抵抗性の解析
（帝京大薬）○菅原佳菜，中谷絵理子，高浜理紗，武田剛寛，石橋賢一，大藏直樹，厚味厳一

P-144　センノシドが持つ抗血栓作用の可能性
（帝京大薬）○根岸由貴，大藏直樹，西井綾香，西山和沙，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭，厚味厳一

P-145　食虫植物の胃袋を手作り内視鏡で観察する！－“内視鏡による胃の観察モデル”作成の試み
（帝京大薬）○和田洸司，光井俊治，馬塲養治，杉山智恵，渡部有佳，石塚裕之，高橋和子，名取雄人，根岸文子，那須井美和子

P-146　シアリダーゼ Neu1 による脂肪細胞の機能調節と肥満への関与の解析
（帝京大薬）○名取雄人，那須井美和子，根岸文子

医療系（薬剤、動態、薬物治療、医療(実務)）薬学　P-147～P-208

P-147　ミコナゾール硝酸塩クリーム製剤の製剤的特性の評価
（城西大薬）○鈴木健介，前田力丸，村田　勇，井上　裕，金本郁男

P-148　チオ尿素誘導体類とカルバマゼピンの複合体形成
（城西大薬）○佐藤彩友里，角田結菜，村田　勇，井上　裕，金本郁男

P-149　黒胡椒成分のピペリンと多糖類との複合体形成
（城西大薬）○恵沢敏成，高橋永実，村田　勇，井上　裕，金本郁男

P-150　ファージ表面提示法を用いた腫瘍血管特異抗体の創製
（[1]帝京大薬，[2]医薬基盤研，[3]阪大院薬）○野村香織[1]，野村鉄也[1]，山下琢矢[1]，長野一也[2]，堤　康央[2,3]，角田慎一[2,3]，宇都口直樹[1]

P-151　腫瘍擬似血管を標的とした免疫抗体ライブラリの作製
（[1]帝京大薬，[2]医薬基盤研，[3]阪大院薬）○藤吉勇二[1]，野村鉄也[1]，島　忠光[1]，徳力紀子[1]，平田圭一[1]，長野一也[2]，堤　康央[2,3]，角田慎一[2,3]，宇都口直樹[1]

P-152　バブルリポソームと超音波による脳標的型遺伝子デリバリーシステム
（[1]帝京大薬，[2]東京薬大薬）○小沼俊也[1]，鈴木　亮[1]，小俣大樹[1]，小田雄介[1]，澤口能一[1]，宇留賀仁史[1]，関むつみ[1]，直井智幸[1]，根岸洋一[2]，丸山一雄[1]

P-153　筋ジストロフィーモデルマウス心筋への超音波併用バブルリポソームによる
核酸デリバリーシステムの有用性評価
（[1]東京薬大薬，[2]帝京大薬）○間山　彩[1]，根岸洋一[1]，秋山早希[1]，櫻井あかね[1]，髙橋葉子[1]，丸ノ内徹郎[1]，田野中浩一[1]，鈴木　亮[2]，丸山一雄[2]，新槇幸彦[1]

P-154　バブルリポソームと高密度集束超音波併用による血液脳関門透過性亢進に関する基礎的検討
（[1]東京薬大薬，[2]帝京大薬）○山根正也[1]，根岸洋一[1]，栗原奈保[1]，髙橋葉子[1]，鈴木　亮[2]，丸山一雄[2]，新槇幸彦[1]

P-155　miRNA 搭載型バブルリポソームと超音波併用による虚血下肢の造影および治療効果
（[1]東京薬大薬，[2]帝京大薬）○大阿久琴美[1]，髙橋葉子[1]，根岸洋一，鵜飼さおり[1]，石田一馬[1]，鈴木　亮[2]，丸山一雄[2]，新槇幸彦[1]

P-156　ステアリン酸マグネシウムの帯電特性と物性評価
（[1]東邦大薬，[2]星薬大薬）○阿波田朋美[1]，藤沼健太[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-157　ラットにおける妊娠経過と Bcrp プロモーター領域のメチル化

（慶應大薬）○宮川慧子，小田憲司，西村友宏，登美斉俊，中島恵美

P-158　メチル水銀システイン抱合体の胎盤関門透過性

（慶應大薬）○高嶋敏行，勝部　彬，西村友宏，登美斉俊，中島恵美

P-159　ラット胎盤関門におけるモノカルボン酸トランスポーターの局在解析

（慶應大薬）○高木良也，西村友宏，登美斉俊，中島恵美

P-160　P-糖タンパク機能発現における radixin の役割

（高崎健康福祉大）○川端秀明，矢野健太郎，伴野拓巳，荒川　大，荻原琢男

P-161　キノロン系抗菌薬のペプチドトランスポーターPEPT1 を介した薬物相互作用

（[1]高崎健康福祉大薬，[2]東北薬大薬）○宮下真代[1]，荒川　大[1]，齊藤早知[1]，金川雅彦[1]，矢野健太郎[1]，森本かおり[2]，荻原琢男[1]

P-162　PCFT を介した葉酸吸収における EGCG の影響について

（北里大薬）○吉清舞香，奈良輪知也，伊藤智夫

P-163　ヒト成長ホルモン経鼻投与後の体内動態に及ぼす吸収促進剤の影響に関する研究

（城西大薬）○川島　亮，神尾　良，内田昌希，八巻　努，夏目秀視

P-164　アセトアミノフェンの解熱鎮痛効果に対する経鼻投与の有用性について

（城西大薬）○桑原佑介，湯本茂貴，伊東朋美，内田昌希，八巻　努，夏目秀視，森本雍憲

P-165　各種医薬品添加剤の小腸粘膜透過性に与える影響

（東京薬大薬）○瀧沢裕輔，岸本久直，井上勝央

P-166　有機カチオントランスポーターに対するコルチコステロンの結合性の評価

（[1]東薬大薬，[2]名市大薬）○井上勝央[1]，福井佑実[2]，太田欣也[2]，湯浅博昭[2]

P-167　ヒト血液脳関門における R(-)-および S(+)-アポモルヒネ輸送の比較

（帝京大薬）○鈴木　正，福嶋彩葉，水野夏海，樋口　慧，北村　敦，黄倉　崇，出口芳春

P-168　アルツハイマー病治療薬メマンチンのヒト血液脳関門輸送機構

（帝京大薬）○石井雅人，檜　章子，渡邊夏妃，宮あずさ，水野良実，樋口　慧，北村　敦，黄倉　崇，出口芳春

P-169　血液脳関門におけるアマンタジンの取り込み輸送特性

（日本大薬　[1]薬剤学，[2]臨床薬物動態）○安部圭紀[1]，鈴木豊史[1]，知念　光[1]，金子友美[1]，青山隆彦[2]，深水啓朗[1]，松本宜明[2]，伴野和夫[1]

P-170　アマンタジンの血液脳関門排出輸送

（日本大薬）○鈴木豊史，宮崎真里奈，安部圭紀，知念　光，渡辺典子，深水啓朗，伴野和夫

P-171　マジンドールの血液脳関門輸送における P-糖タンパク質の関与

（日本大薬）○知念　光，鈴木豊史，安部圭紀，福田春香，中島瑶子，深水啓朗，伴野和夫

P-172　炎症時に低下した BBB 機能に対する麻黄湯及び葛根湯の影響

（城西大薬）○三ヶ田潤哉，加賀屋陽子，金室亜希，大原厚祐，根岸彰生，大島新司，竹中伸五，小林大介

P-173　炎症皮膚における血管外へのタンパク質の漏出とその薬物経皮吸収動態への影響

（城西大薬）○増田裕行，間祐太朗，佐藤鷹也，三木涼太郎，大島新司，江川祐哉，関　俊暢

P-174　γ-シクロデキストリン包接化による R-αリポ酸の腸管吸収性の向上

（[1]東京理大薬，[2]シクロケムバイオ，[3]神戸大院医）○岩元孝輔[1]，内田涼太[1]，永山季忠[1]，

宮嶋篤志[1]，廣田孝司[1]，岡本陽菜子[2]，生田直子[3]，寺尾啓二[2]

P-175　イベルメクチン全身浴法の温度・浸漬時間と角層への移行性を検討する試験（２）
－Tape-stripping 法によるヒト角層中濃度測定法の確立
（[1]東京理大院薬，[2]東京理大薬，[3]湘南ライフタウン診療所）○木暮　聖[1]，田代真理[2]，
野口　航[1]，宮嶋篤志[1,2]，小茂田昌代[1,2]，牧上久仁子[3]，廣田孝司[1,2]

P-176　ドネペジル塩酸塩口腔内崩壊錠の苦味評価―簡易懸濁法と粉砕法の比較
（昭和大薬）○青柳彩花，斎藤隆介，藤田吉明，村山信浩，倉田なおみ，中村明弘

P-177　レボドパ製剤と酸化マグネシウム製剤の配合変化に関する研究－カルビドパを中心に
（昭和大薬）○田口　瞳，高橋　諒，藤田吉明，村山信浩，倉田なおみ，中村明弘

P-178　簡易懸濁法で投与した際の投与量ロスに関する研究－ニフェジピン製剤と
イコサペント酸エチル製剤について
（昭和大薬）○若尾琴乃，吉田麻実，千葉彩加，藤田吉明，村山信浩，倉田なおみ，中村明弘

P-179　糖尿病性神経障害モデルマウスにおけるプロスタグランジン(PG)類の挙動
（[1]昭和大薬，[2]川崎医科大学神経内科）○納谷友里恵[1]，表　樹里[1]，藤田吉明[1]，村山信浩[1]，
倉田なおみ[1]，村上龍文[2]，中村明弘[1]

P-180　オリゴマー化ライチポリフェノール（オリゴノール）の網膜色素変性症モデルマウスに対する
発症抑制効果
（帝京大薬）○小山智之，船木雅子，來生　淳，那須井美和子，山﨑正利，油井　聡

P-181　細胞内Ⅰ型 PAF アセチルヒドロラーゼ触媒サブユニットのアスピリン類似化合物加水分解活性
（帝京大薬）○原田史子，砂金慧子，富田遥佳，中原萌夏，侭田智香，度會捺美，谷川和也，
唐澤　健

P-182　細胞内Ⅰ型 PAF アセチルヒドロラーゼの触媒サブユニット構成とアスピリン加水分解活性
（帝京大薬）○唐澤　健，船坂英克，樋口朋子，田北隆一郎，谷川和也，原田史子

P-183　網膜ミュラーグリア細胞における障害マーカーの発現
（帝京大薬）○酒井佑莉，関寺宏樹，阿部由香里，嶋田　新，宮田佳樹，小佐野博史

P-184　糖尿病ラット網膜におけるグリア細胞特異的マーカーの発現
（帝京大薬）○三浦雄二郎，宮田博史，森川瑞紀，嶋田　新，宮田佳樹，小佐野博史

P-185　イベルメクチン全身浴法の温度・浸漬時間と角層への移行性を検討する試験（１）
－沐浴液の製剤的検討とプロトコール作成
（[1]東京理大薬，[2]東京理大院薬，[3]つばさ在宅クリニック）○田代真理[1]，野口　航[2]，金永　進[1]，
湯澤　薫[1]，木暮　聖[2]，牧上久仁子[3]，花輪剛久[1]，河野弥生[1]，廣田孝司[1,2]，小茂田昌代[1,2]

P-186　ダカルバジン分解物 DIAZO-IC 生成速度に影響を与える要因の検討
（[1]群馬大病院薬，[2]群馬大学）○塚本純子[1]，荒木拓也[1,2]，永野大輔[1,2]，山本康次郎[1,2]

P-187　がん分子標的治療薬副作用のインフォマティクスを用いたビジュアル化と網羅的解析
（[1]昭和薬大，[2]東北薬大）○芹澤彩香[1]，濵本知之[1]，大槻佳織[2]，川上準子[2]，佐藤憲一[2]

P-188　調剤薬局における電話問い合わせ減少を目指した取り組みについて
（[1]城西大薬，[2]ユニコ調剤薬局）○佐藤紘大[1]，石山　光[2]，原　邦之[2]，茂木　肇[1]，木村光利[1]，
荻原政彦[1]

P-189　高血圧治療薬における後発医薬品の経済評価について
（[1]城西大薬，[2]富士薬品）○中村　仁[1]，添田修司[2]，金井　理[2]，茂木　肇[1]，木村光利[1]，荻原政彦[1]

P-190　薬学部教員が治験の実施側と被験者側と両方の立場を経験して（その２）
（[1]帝京大薬，帝京大溝口病院，[3]福島医大薬理）○江戸清人[1]，曽賀千智[1,2]，島　　充[2]，山下加代[2]，尾形　浩[3]，河野博充[2]

P-191　メロペネム水和物と L- システインの配合変化物に有害作用はあるか？
（帝京大薬）○片桐幸子，飯島亮介，板垣文雄，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭，油井　聡，渡邊真知子

P-192　新 OTC トラネキサム酸及びフェキソフェナジンの承認時の試験と情報提供について
（[1]帝京平成大薬，[2]武蔵野大薬）江口亜希子[1]，小川美奈恵[1]，蓮見寛人[2]，湯田康勝[2]，大室弘美[2]，○齋藤充生[1]

P-193　薬局データを用いたインフルエンザ伝播の解析方法の開発
（[1]日本調剤，[2]帝京平成大薬）○西田志穂[1]，福岡勝志[1]，齋藤充生[2]，林　　譲[2]

P-194　医療用医薬品添付文書の記載要領の遵守に関する研究
（[1]武蔵野大薬，[2]帝京平成大薬）○池ヶ谷亮[1]，湯田康勝[1]，齋藤充生[2]，大室弘美[1]

P-195　アトピー性皮膚炎患者への服薬やスキンケア等に関する情報提供のためのパンフレット作成を目的とした調査研究
（[1]武蔵野大薬，[2]日本調剤，[3]帝京平成大薬，[4]ヘヴィ研，[5]高崎健康福祉大薬）○佐々木和紀[1]，湯田康勝[1]，福岡勝志[2]，西田志穂[2]，林　　譲[3,4]，村上　孝[5]，齋藤充生[3,4]，大室弘美[1]

P-196　WHO が推奨する一日仮想平均維持量と日本の用量の比較
（明治薬大）○名古早織，水頭　望，龍野浜美，横田仁美，浜田篤美，笹谷裕乃，此村恵子，赤沢　学

P-197　ATC 分類データベースの作成
（明治薬大）○水頭　望，名古早織，此村恵子，笹谷裕乃，浜田篤美，横田仁美，龍野浜美，赤沢　学

P-198　神経障害が残存しているチャーグストラウス症候群の患者に対して
免疫グロブリン大量静注療法を行った 1 症例
（[1]済生会前橋病院薬，[2]済生会前橋病院腎臓内科）○堀米真知子[1]，秋山滋男[1]，礒野淳一[1]，菅　真一[2]，逸見大造[2]

P-199　オキサリプラチン静脈内投与時の血管痛におけるプロスタグランジン E2 の関与
（[1]昭和大薬，[2]横浜市立みなと赤十字病院薬）○松沼　悟[1]，中川裕紀子[1]，半田智子[1]，亀井大輔[1]，川城　丈[1]，黒岩亮平[2]，加藤裕久[1]

P-200　胃癌罹患率と死亡率の動向における age-period-cohort 分析に関する研究
（[1]城西大薬，[2]山梨県大看）○木曽清美[1]，内田博之[1]，大竹一男[1]，内田昌希[1]，夏目秀視[1]，小林　順[1]，小田切陽一[2]

P-201　イグラチモドとワルファリンの薬物相互作用が疑われた一例
（[1]筑波大病院薬，[2]筑波大医）○成瀬晴美[1]，林　太智[2]，瀬尾由広[2]，住田孝之[2]，青沼和隆[2]，

神林泰行[1]，本間真人[1,2]

P-202　剥離試験板とヘアレスラット皮膚からのテープ剤の剥離挙動の比較

（[1]城西大薬，[2]TTS 技術研）○中山英紀[1]，内田昌希[1]，八巻　努[1]，森本雍憲[1,2]，夏目秀視[1,2]

P-203　アルギン酸ナトリウム含有メトロニダゾール軟膏（院内製剤）の製剤学的検討

（[1]帝京大薬，[2]三井記念病院薬）○古賀　楓[1]，今井　芳[1]，村上　勲[1]，渡部多真紀[1]，青木一夫[2]，永井勇治[2]，渡辺茂和[1]，土屋雅勇[1]

P-204　医療用インドメタシン外用薬の薬剤学的検討および鎮痛効果の客観的評価

（[1]帝京大薬，[2]帝京大医）○富澤瑞紀[1]，外山香里[1]，渡部多真紀[1]，村上　勲[1]，齋藤百枝美[1]，山岡尚世[2]，山岡桂子[1]，渡辺茂和[1]，土屋雅勇[1]

P-205　アンブロキソール DS の味覚に及ぼす香りの影響

（[1]荻窪病院薬，[2]城西国際大薬）○加賀谷隆彦[1]，松本かおり[2]，長谷川哲也[2]，秋元雅之[2]

P-206　自動分包機による口腔内崩壊錠の破損に関する検討

（昭和大薬）○加藤佑佳，本橋怜子，村山信浩，倉田なおみ，中村明弘

P-207　学生中心型出席管理システムの応用

（[1]城西大薬，[2]京葉システム技研）○木村　哲[1]，白幡　晶[1]，吉原毅彦[2]，中村和洋[2]，江口和成[2]，加瀬　聖[2]，佐藤尚宏[2]

P-208　薬学部 1 年生の薬剤師に対する認識とイメージ

（帝京大薬）○中村康宏，齋藤百枝美，丸山桂司，栗原順一

環境・衛生系薬学　P-209～P-221

P-209　銀ナノ粒子とナノシリカ粒子の細胞毒性評価に関する研究

（帝京平成大薬）○松永浩明，磯田勝広，赤浦広紀，山本峻大，永田隆太郎，西村哲治，手塚雅勝，石田　功

P-210　メタロチオネイン遺伝子転写活性化における転写因子 MTF-1 の Zinc finger の役割

（帝京大薬）○片岡乃吾，下山多映，長田洋一，大塚文徳

P-211　重金属依存性転写因子 MTF-1 の核内局在と亜鉛応答

（帝京大薬）○戸田ゆり江，下山多映，長田洋一，大塚文徳

P-212　ラットにおける新規セレン代謝物セレノシアネートの生体内挙動の解析

（昭和薬大）○長谷川早喜，徳本真紀，阿南弥寿美，小椋康光

P-213　鎖状テルペンアルコールによる class II HMG-CoA 還元酵素阻害機構

（昭和薬大）○恩田佳奈，吉川結美，西宮奈穂，中原久美子，井上能博，梶川瑞穂，石戸　聡

P-214　疎水性植物精油成分の臨床分離黄色ブドウ球菌に対する抗菌活性

（昭和薬大）○小林基恵，井上能博，中根孝久，増田和夫，梶川瑞穂，石戸　聡

P-215　睡眠導入剤ザレプロンのシトクロム P450 及びアルデヒドオキシダーゼ活性に対する影響

（日本薬大）○田島慎也，菅原華誉，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

P-216　セリ科生薬エキスの薬物代謝酵素活性への影響による薬物相互作用

（日本薬大）○荒井優子，田島慎也，渡部容子，浦丸直人，山路誠一，北村繁幸

P-217　ELISA および GC/MS 法によるビール中に残留するデオキシニバレノール分析法の検討

（星薬大）○高橋拓海，岩崎雄介，伊藤里恵，斉藤貢一

P-218　牛乳中に残留するクレンブテロール分析のための前処理法および LC/MS 測定条件の検討

（星薬大）○永森裕季，坂本泰洋，岩崎雄介，伊藤里恵，斉藤貢一

P-219　活性汚泥処理過程における副腎皮質ステロイドの分解挙動

（日本大薬）○宮本　葵，北市裕子，内倉和雄

P-220　ドーピング規制薬の処方実態調査

（[1]筑波大保健管理セ，[2]筑波大病院薬）○金子宜令[1]，渡邊明子[1]，本間真人[2]，久賀圭祐[1]

P-221　農学系短期大学における食品学教育担当者から見た薬学教育コアカリキュラム案

（日本大短生物資源）○山下正道

薬理系薬学　P-222～P-247

P-222　キョウチクトウ科　Tabernaemontana phymata の脂肪滴蓄積抑制作用に関する研究

（星薬大）○池上一平，橘川侑季，橘　将人，平澤祐介，金田利夫，森田博史

P-223　ヒト肝移植マウスを活用した生理学的薬物動態モデルによる医薬・化学品のヒト血中濃度推移予測

（[1]昭和薬大，[2]実中研）○曽田重人[1]，宮口貴守[1]，志田聡美[1]，鈴木佑貴[1]，安達昂一郎[1]，高野良治[1]，清水万紀子[1]，村山典恵[1]，末水洋志[2]，山崎浩史[1]

P-224　ラットおよびヒト肝移植マウスを用いた農薬類の実測および推定血中濃度に基づくリスク評価

（[1]昭和薬大，[2]実中研）○山下真直[1]，西山咲弥子[1]，小林健太[1]，菅原大輔[1]，杉山洋介[1]，高野良治[1]，村山典恵[1]，清水万紀子[1]，末水洋志[2]，山崎浩史[1]

P-225　アスコルビン酸２－グルコシドのラット初代培養肝実質細胞増殖促進作用に対する
アドレナリン作動性調節機構の検討

（城西大薬）○浅見和希，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-226　ラット初代培養肝実質細胞におけるアスコルビン酸２-グルコシドの MAP キナーゼ活性に対する
アドレナリン作動性調節機構の検討

（城西大薬）○大沼弘和，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-227　70％部分肝切除マウスにおけるロイシンの肝再生促進作用の検討

（城西大薬）○阿部拓也，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-228　70％部分肝切除マウスにおけるアスコルビン酸 2 グルコシドの肝再生促進作用の検討

（城西大薬）○大橋　愛，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-229　70％部分肝切除マウスにおける S-Allyl-L-Cysteine の肝再生促進作用の検討

（城西大薬）○鎌苅沙綾，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-230　2 型糖尿病モデルマウスの低酸素脳虚血後における炎症関連遺伝子の発現増強

（城西大薬　[1]生体防御，[2]薬品作用）玄　美燕[1]，○北村恵美奈[1]，岡﨑　真理[2]，岩田直洋[1]，神内伸也[1]，松崎広和[2]，日比野康英[1]

P-231　幼若期発症 1 型糖尿病モデルラットにおける麻酔下海馬 θ 波の変化

（東京理大薬）○村松千鶴，濱田幸恵，岡淳一郎

P-232　釣藤散の糖尿病性学習障害改善作用

（[1]東京理大薬，[2]富山大薬）○上野達人[1]，玉城啓太[1]，大塚早真[1]，濱田幸恵[1]，松本欣三[2]，岡淳一郎[1]

P-233　リポ多糖（LPS)投与によるラットうつ病モデルの作成とそのモデルに対する薬剤の効果
（昭和大薬　[1]臨床精神薬学講座，[2]臨床薬学教室）○蜂須　貢[1]，今野友貴[1]，青柳佳世[1]，桑原優子[1]，泉山　舞[1]，村上高子[1]，黒岩幸雄[2]，山元俊憲[2]

P-234　Lipopolysaccharide が methamphetamine 誘発 dopamine 関連行動に与える影響
（星薬大）○芝崎真裕，今井敏雄，池窪結子，石川ゆとり，安藤光史，森　友久，鈴木　勉

P-235　褐色脂肪組織におけるアシル CoA チオエステラーゼの発現レベルに及ぼす肥満の影響
（東薬大薬）○猪野佳奈子，大熊美咲，中井由香，大友隆之，山田純司

P-236　Cardiac troponin T (cTnT) の発現・局在の調節機構～外・内・中胚葉由来細胞株での検討～
（帝京大薬　[1]薬効解析，[2]医薬品作用，[3]環境衛生）○黒川　剛[1]，木内茂樹[1]，小渕美保[1]，篠原利典[1]，関　愛美[1]，下山多映[3]，大塚文徳[3]，鈴木重人[2]，上園　崇[2]，栗原順一[2]，小野景義[1]

P-237　マウス新生仔期心筋収縮のアドレナリンα受容体刺激応答への IP3 受容体の関与
（東邦大薬）○根本佳奈，濱口正悟，行方衣由紀，田中　光

P-238　モルモット肺静脈心筋自発的収縮における交感神経の関与
（東邦大薬）○下林真梨子，白川　亮，恒岡弥生，行方衣由紀，田中　光

P-239　モルモット肺静脈心筋の電気活動に対する If チャネル遮断薬の作用
（東邦大薬）○中山貴弘，恒岡弥生，行方衣由紀，田中　光

P-240　マウス肺静脈心筋の電気的自発活動に関する薬理学的検討
（東邦大薬）○鶴田將人，恒岡弥生，行方衣由紀，田中　光

P-241　摘出糖尿病マウス心筋の収縮・弛緩に対する興奮収縮機能関連薬の作用
（東邦大薬）○金江春奈，濱口正悟，若杉結美，大原皆人，行方衣由紀，田中　光

P-242　薬物による催不整脈作用の検出に有用なウサギ除脈モデルの開発
（東邦大薬）○渋田成二，萩原美穂子，高田一唐，高原　章

P-243　Ca 拮抗薬の動脈硬化指標(CAVI)に対する作用：麻酔下ウサギによる検討
（[1]東邦大薬，[2]東邦大医）○山中茉莉[1]，千葉達夫[1]，佐々木英久[1]，高木幸恵[1]，白井厚治[2]，高原　章[1]

P-244　イソプレナリン誘発狭心症ラットにおけるシルニジピンの作用
（東邦大薬）○野崎修平，宇野洋司，田中　光，高原　章

P-245　5/6 腎摘出がラットの腎神経活動に与える影響
（[1]東邦大薬，[2]名市大院薬）○渡邉恵子[1]，野崎修平[1]，永田麻里絵[1]，勝　弘毅[2]，大澤匡弘[2]，高原　章[1]

P-246　マウス血管の弛緩反応に関与するアドレナリンβ-受容体の薬理学的性質
（東邦大薬）○上野明恵，友松拓哉，宇野準二，佐藤恭輔，小原圭将，茅野大介，田中芳夫

P-247　キバナオウギ葉部抽出物の血管弛緩作用とその機序に関する研究
（東邦大薬）○倉野　海，佐藤恭輔，小原圭将，茅野大介，田中芳夫